

イノシシ、シカ、サルによる 農作物被害対策について



畜産研究部門 動物行動管理研究領域
動物行動管理グループ 上級研究員 平田 滋樹

▶ Who is HIRATA ?

■ 出生地：大阪市（山の手）

■ 専門：動物生態学（イノシシ）
被害管理、人材育成

■ 職歴：

H18～ 鳥取県 生産振興課 副主幹（鳥獣対策専門員）

H22～ 長崎県 農政課 係長

（農山村対策室）

農林技術開発センター 主任研究員

H31～ 農研機構（現職）

▶ 本日の研修の核心部分

- 行政機関のできることは限られている
- 現状の技術や制度でも十分対応できる
- 全員が専門家になる必要はない
(すぐにそこそこの担当にはなれる)
- 足りないものは知識や経験よりも成功体験

▶ 本日の研修内容

- ① 野生動物の生態的特徴の基礎知識
- ② 被害対策の基本
- ③ 被害対策の現状と効果検証
- ④ 既存制度の活用と人材の育成活用
- ⑤ 最新の対策技術に何でも飛びつくな！！

野生動物の生態的特徴

▶ イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの生態

Google
イノシシ ニホンジカ ニホンザル 生態

約 158,000 件 (0.46 秒)

イノシシ ニホンジカ ニホンザル 生態の学術記事
被害及びその対策に関する研究動向と展望・丸亀啓彰・被引用数: 5
ニホンザル被害対策強化の考え方・渡邊孝・被引用数: 4

http://www.maff.go.jp/taisaku_saru_shika/data1 PDF
第1章 ニホンザル・ニホンジカによる被害対策の... - 農林水産省

なお、ニホンジカ、ニホンザルのそれぞれの特性については、「野生・鳥獣被害防止マニュアルー生態と被害防止対策イノシシ、シカ、サルー、実践編ー」などで詳細が記載されており、参照していただきたい。野生鳥獣による農作物被害対策...

https://www.env.go.jp/docs/docd5/matori5_01 PDF
いま・環境省
日本に自から生息しているニホンジカやイノシシは、近年、急速に生息数が増加し、全国で分布を広げています。増えすぎたニホンジカやイノシシが、いま、日本全国で生態系や農林業、さらには私たちの生活にまで深刻な被害。

<https://www.env.go.jp/press/005> PDF
いま、獲らなければならない理・環境省
イノシシ、サル、ニホンジカ、その他鹿類、鳥類、蛇類、両生類による農作物被害の被害、被害の現状、ニホンジカが、日本の自然を...イノシシの生態、ニホンジカの生息地の増加や生息域の拡大の理由について、科学的に十分に検証されてはいませんが、複数の論文、ノゾグマ、ニホンザル、カワウ) を作成しています。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/file/attachment> PDF
ニホンジカ ニホンザル イノシシ
主な野生動物の生態...イノシシは、オスとメスは別の群れ。0.5~1歳の子供を出産。自然では、産後1週間後まで20%増加。0歳までに、150cm以上の跳躍力。しかし、前足は伸び縮みするより、下の関節を、くぐり抜ける...

<https://www.hichoku.jp/publication/e-bulletin> PDF
日本列島にみる人とニホンザルの関係史 - 兵庫県立人と自然の...
富田邦夫 著...を捉えても、ニホンジカやイノシシと比べると、いかに、ニホンザルの...ニホンジカやイノシシと比較すると、ニホンザルは、野生性である...三浦啓佑 (1999) 野生動物の生態と農林業被害ー共存の経緯を求、めて、全国林業...

<https://www.city.kanuma.tochigi.jp/info-0000000000002-1>
生態と対策について (野生鳥獣) | 鹿沼市公式ホームページ
2020/04/27...イノシシ・ニホンジカ イノシシ、大津き：ツリノ類がある場所へ大型のものは跳躍高1m以上、体重は100kgを超える...ニホンザル、大津き：成獣は跳躍高50cm程度、体重10kg程度です。食べ物：植物性の強い雑食性(人...

http://www.maff.go.jp/taisaku_saru_shika/data1 PDF
第1章 ニホンザル・ニホンジカによる被害対策の... - 農林水産省
なお、ニホンジカ、ニホンザルのそれぞれの特性については、「野生・鳥獣被害防止マニュアルー生態と被害防止対策イノシシ、シカ、サルー、実践編ー」などで詳細が記載されており、参照していただきたい。野生鳥獣による農作物被害対策...

▶ 被害対策に関係がある生態的特徴

項目	イノシシ	ニホンジカ	ニホンザル
食性	主に植物性の雑食	草食	主に植物性の雑食
繁殖	1年1回4～5頭	1年1回1頭	2～3年1回1頭
群れ構成	血縁関係のあるメスの集団 成獣オスは単独行動	オス、メスともに群れを形成 繁殖期はハーレムを形成	メスを中心とした群れを形成
その他	掘起し能力が高い	林業被害、生態系被害も発生	登はん性がある
学 習 能 力 が 高 い			

▶ 野生動物の生態的特徴をどう捉えるか

- イノシシ、ニホンジカ、ニホンザルの特徴が書かれた書籍や資料は沢山ある
- 詳しい情報を知ることには悪いことではないが、それをどう対策に活かすかが重要
- 意外と知られていない情報、誤解されている情報も多い